

必要な情報を効率的に入手するために

レファレンスツール活用マニュアル しらべる Q&QⅢ

日外アソシエーツ 編 B5・210頁 定価(本体1,800円+税) ISBN978-4-8169-1930-5 2006年1月刊行



レファレンスの演習に
情報リテラシー教育に
お薦めします!

●情報を「しらべる」ためのツールの紹介と使い方

・人物、図書、雑誌記事、ことば、事項など様々な情報を「しらべる」ための基本が学べるテキストです。「しらべる」ための適切な道具として、当社発行の書籍・CD-ROM・オンラインサービスの紹介と、それぞれのツールの効率的な使い方をわかりやすく解説しました。

●Quiz&Question方式で調べ方をマスターできる

- ・概論では、「しらべる」ということ全般に関する考察やポイント、情報の評価、図書館レファレンス・サービスなどについてまとめました。
- ・本文は見開き構成。左頁に各ツールの概要や特徴、そのツールを使って調べる事例を挙げ、右頁はその解答にあたる本文や索引のサンプルを掲載。
- ・巻末に、質問と解答までのプロセスや使用ツールがわかる「例題集」と、他社の関連商品リスト付き。

🔍 様々な情報をしらべる方法がわかります

- 人物・人名についてしらべる.....どの事典に収録されているかしらべる/執筆者についてしらべる/生没年を素早くしらべる/人名のよみ方をしらべる
- 本や雑誌記事についてしらべる.....歴史に関する本をしらべる/民話や昔話についてしらべる/論文や著述をしらべる/雑誌名の変遷をしらべる
- ことばやことばのよみかたをしらべる....日本語をしらべる/英語をしらべる/中国語、イタリア語をしらべる/専門的な用語をしらべる
- いろいろな事項をしらべる.....博物館・記念館をしらべる/災害についてしらべる/賞の内容や受賞者をしらべる/統計についてしらべる
- ネットでしらべる.....WHOPLUSで人物情報についてしらべる/BOOKPLUSで本をしらべる
- CD-ROMでしらべる.....専門用語をしらべる/本をしらべる/新聞記事をしらべる/参考図書についてしらべる ...etc.

202001

お問い合わせは... **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	レファレンスツール活用マニュアル しらべるQ&QⅢ	
		定価(本体1,800円+税) ISBN978-4-8169-1930-5	冊

本や雑誌記事についてしらべる // テーマに沿って本をしらべる

読書案内 国宝を知る本 建造物編

A5・370p 2001.3刊 定価7,875円

読書案内 国宝を知る本 絵画編

A5・380p 2001.11刊 定価8,190円

読書案内 国宝を知る本 彫刻編

A5・370p 2001.11刊 定価8,190円



あるテーマについて、手早く概要を知るには百科事典などの解説を見るのが一般的な方法です。しかしそれでは物足りないという場合には、そのテーマに関連する内容のツールをさらに調べることになります。ここで紹介する「読書案内「知る本」シリーズ」は、そうした2つの要求に応えるために、「事項に関する解説十参考図書リスト」という構成で編集されており、まさに知的探求心の入り口として最適なツールといえます。しかも、児童や学生が興味を持つような、あるいは生涯学習などでもよく話題になるような非常にポピュラーなテーマを取り上げていますので、学校図書館や公共図書館などで広く利用されています。

●収録基準・収録数

建造物編＝日本の国宝に指定されている文化財のうち、建造物209件（参考図書5,793点）、絵画編＝日本の国宝に指定されている文化財のうち、絵画155件（参考図書5,882点）、彫刻編＝日本の国宝に指定されている文化財のうち、彫刻123件（参考図書5,944点）。

●記載項目

収録対象とした建造物・絵画・彫刻の解説／参考図書リスト

●排列

建造物編＝都道府県別に排列、絵画編＝「古墳壁画」「仏画」「大和絵」「肖像画」「水墨画」「近世絵画」「中国渡来画」の7分野に分け、さらに適宜小分類を設け、概ね制作年代の古い順に排列、彫刻編＝「如来」「菩薩」「明王」「天部」「羅漢」「仏教肖像」「仏教群像」「神像」の8分野に分け、さらに適宜小分類を設け、概ね制作年代の古い順に排列

●索引

【特徴】

あるテーマについて知ると同時に、より深く学ぶために参考図書をも紹介するツール。建造物編では、中尊寺金色堂、平等院鳳凰堂、出雲大社本殿、姫路城、三十三間堂など全国の国宝建造物209件について解説、絵画編では、高松塚古墳壁画、仏涅槃図、伝源頼朝像、洛中洛外図など国宝絵画155件について解説、彫刻編では、東大寺盧舎那仏坐像（大仏）、鑑真和上坐像、白杵磨崖仏など仏教彫刻を中心とした国宝彫刻123件について解説。いずれも解説のみならず参考図書リストがついているので、さらに深く知ることができま。

【調べてみよう】

- 京都府の「豊国神社」の唐門は国宝だそうだがどんな建物だろうか。またより深く勉強したいが、どのような関連書籍が出版されているだろうか。（→「建造物編」）
●法隆寺金堂にある「多聞天」は、確か他に3体の像と一緒に納められていたはず。これらを総称して何とよいか知りたい、また概要も知りたい。（→「彫刻編」）
●禅宗の高僧の肖像画を「頂相」というらしいが、国宝の中で代表的な頂相について概要と参考となる書籍を知りたい。（→「絵画編」）

【コラム】

テーマに沿って本を調べるのに便利な二つのシリーズ

上記でご紹介した「読書案内シリーズ」は、「ものの歴史を知る本」「大江戸を知る本」「伝統芸能を知る本」などの他に、旅をテーマにした紀行編、作家をテーマにした作品編、偉人などをテーマにした伝記編など、20以上のテーマに関するものが刊行されています。また、「知る本」のような事項解説はありませんが、より多くの図書を網羅的に収録したツールに「全情報シリーズ」があります。これを次ページでご紹介しましょう。

メインで紹介するレファレンスツール

概要（構成・収録データ数）など

特徴

事例

関連するシリーズの紹介などのコラム

事例の解答に該当する部分のサンプル

名称

豊国神社

京都市東山区大和大路通正面茶屋町 祭神は豊臣秀吉・秀頼・秀長。慶長3年(1598)に秀吉が没すると、遺言により東山阿弥陀峰に廟舎が造営され、遺骸を山頂に埋葬、後陽成天皇から豊国大明神の称号を賜り鎮座祭が営まれた。壮麗な豊国廟は近世靈廟建築の起源とされる。その後、毎年の祭礼には勅使が参向し、慶長9年(1604)の秀吉七回忌には盛大な大祭が営まれたと記されている。だが元和元年(1615)に豊臣家が滅亡すると、徳川家康は神社を廃絶し、社殿を方広寺境内に移動、神体は新日吉神宮に預けられた。現在の神社は明治時代に入って旧方広寺境内に再興されたもので、別格官幣社に列せられた。唐門は国宝、社宝の豊国社祭礼図屏風などは重要文化財。9月18日に御廟例祭が行われる。なお、豊国廟の遺構は琵琶湖内の竹生島の都久布須麻神社本殿および宝蔵寺唐門として残されている。

国宝の解説

豊国神社唐門 附棟札1枚 1棟 桃山時代 四脚門、前後唐破風造側面入母屋、檜皮葺。伏見城の遺構と伝えられ、二条城、南禅寺金地院を経て明治元年(1868)に現在地に移築された。墓殿や欄間彫刻に桃山時代の豪華な様式がみられる。

書名などの書誌事項

- ◇建築家秀吉―遺構から推理する戦術と建築・都市プラン 宮元健次著 京都人文書院 2000.11 239p 19×13cm 2200円 ①4-409-52033-4
◇信長・秀吉・家康 秋山駿著、岳真也聞き手 学習研究社 2000.11 244p 15cm (学研M文庫) 540円 ①4-05-901015-4
◇秀吉私記 津本陽著 講談社 2000.6 185p 15cm (講談社文庫) 448円 ①4-06-264835-0
◇一冊で読む豊臣秀吉のすべて 小和田哲男著 三笠書房 1999.2 238p 15cm (知的生きかた文庫) 495円 ①4-8379-7010-9
◇豊臣秀吉 近畿日本ツーリスト 1998.8 191p 22cm (歴史の舞台を旅する 1) 1800円 ①4-87638-658-7
◇豊臣秀吉 吉本直志郎文 ポプラ社 1998.7 182p 22cm (おもしろくてやくとたつ子どもの伝記 3) (年譜あり) 880円 ①4-591-05721-6
◇日本の国宝 71号 京都/豊国神社 建仁寺 泉涌寺 法性寺 東福寺 龍吟庵 朝日新聞社 1998.6 (週刊朝日百科) 560円
◇豊太閤 前編 山路愛山著 復刻版 日本図書センター 1998.1 296p 22cm (山路愛山伝記選集 第3巻) (原本:文泉堂書房ほか明治41年刊) ①4-8205-8240-2,4-8205-8237-2
◇豊太閤 後編 山路愛山著 復刻版 日本図書センター 1998.1 298p 22cm (山路愛山伝記選集 第4巻) (原本:文泉堂書店ほか明治42年刊) ①4-8205-8241-0,4-8205-8237-2
◇秀吉英雄伝説の謎―日吉丸から豊太閤へ 津田三郎著 中央公論社 1997.4 367p 16cm (中公文庫) 800円 ①4-12-202842-6
◇堂々日本史 第2巻 NHK取材班編 名古屋 KTC中央出版 1996.12

参考図書リスト